

FLICK the FLINT

炎ノ体育祭

令和5年6月3日（土）に第39回体育祭が開催されました。今回のテーマは「Flick the Flint～炎ノ体育祭～」です。たくさんの方が参加してくださり、大盛り上がりの体育祭となりました。

1. オープニングセレモニー ～聖火台に火が点かない?!～

午前中はオープニングセレモニーから始まりました。教員4人が聖火ランナーになり、生徒に聖火を渡します。そして、生徒が火をつけようとしますが、つきません。「これ体育祭がはじめられない! みんなでランダムスポーツをして熱い気持ちで聖火台に火をつけるんだ!」生徒の掛け声でランダムスポーツが始まりました。

最終的には、ランダムスポーツの後に火をつけることができ、無事体育祭を始めることができました。



2. ランダムスポーツ ～いろいろなスポーツを楽しもう～

縁日形式でいろいろなスポーツが楽しめる「ランダムスポーツ」をしました。

ブレイクパネル～炎～



プレッシャーボール



ボウリング



フロアアーチェリー



スロープバスケット



スラローム



3. 刀根山式モルック ～勝敗の行方は?!～

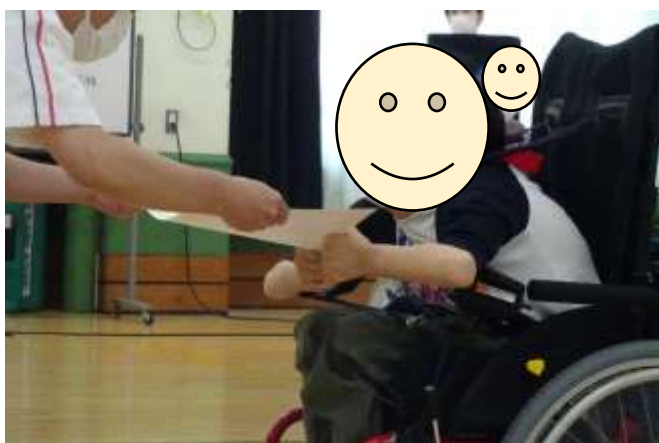
午後は刀根山式モルックを行いました。12本のスキttlと呼ばれる1～12の数字が書かれたペットボトルを、スロープで転がしたボールで倒し、50点ちょうどにしたチームが勝利するスポーツです。「イエロードラゴンチーム」「レッドドラゴンチーム」「ブルードラゴンチーム」の3チームに分かれて競技を行い、生徒はレッドドラゴンチームでした。





スロープを調整しています。少し角度が変わると全然違う方向に行きます。3人の協力が必要です。

教職員も参加しました。年齢関係なく、真剣に相談しています。



競技は、2試合あり、より多く得点をとったチームの優勝となります。接戦が繰り広げられる中、本校生徒のスーパーショットもあり、1回戦はレッドドラゴンチームが勝利しました。2回戦は各チーム競技に慣れてきたのか、お互いに声を掛け合うなどチーム一丸となっていました。最後は卒業生のスーパーショットでブルードラゴンチームが勝利しました。2試合の得点差で、本校生徒率いるレッドドラゴンチームが優勝しました。

体育祭でモルックをしたいと考えてから、体育で検証を重ね、巨大なボールを使ったり、スティックを使ったりしましたが、最終的に当日の形になりました。当日は、1チーム3人参加のルールでしたが、盛り上がって、客席から指示を出したりと、全員が熱くなって、全力参加の形になりました。あきらめず提案をして、ルールをしっかりと検証し考えて、盛り上がる競技が出来て本当に良かったです。

生徒は一人の体育祭でしたが、協力、運営をしていただいた先生方、装飾をしていただいた訪問の方々、そして、当日来ていただいたお客さんたちによってとても楽しい体育祭になりました。ありがとうございました。

